

定例会議 資料	春の連休期間中の 山岳遭難対策の実施結果について	令和6年6月19日 地域課
------------	-----------------------------	------------------

1 期間

令和6年4月27日（土）～5月6日（月）

2 連休期間中の山岳遭難発生状況

	発生件数 (件)	遭難者数 (人)			
		死者	負傷者	行方不明者	
高知県	1	1 ※	0	0	0
全国	180	192	12	92	3

※ 遭難者（74歳・男性）は、5月1日午前11時頃、大杉を写真撮影しようと吾川郡いの町所在の縦ノ木山もみのきやまに入山した。写真撮影後、登山道へ戻ろうとした際に道に迷って遭難、本人からの110番通報のほか、現場付近の住民から遭難者の声が聞こえた旨の110番通報があり、午後1時15分、出動中の警察官等によって無事発見・救助されたもの。

3 登山届提出状況（本県）

	届出件数 (件)	届出手段別 (件)				
		QR	メール	登山ポスト	郵送	持参
令和6年	14	0	1	11	1	1
令和5年	23	0	3	17	3	0

(参考) 期間中のYAMAPへの登山届提出件数：422件

4 期間中の主な取組

(1) 広報活動

- RKCラジオによる広報活動の推進
- 県警ホームページによる広報活動の推進
- 署ミニ広報紙・駐在所速報による広報活動の推進

(2) 救助体制の強化

- 県内主要山系（剣山系・石鎚山系）を管轄する南国署及び土佐署において、山岳救助隊を編成
- 山岳パトロールの実施
- 生活安全部長による山岳遭難救助指導員の指定